

平成25年度事務事業評価シート

◎基本情報

事務事業名	木津野松村線改良事業		担当部署	経済建設部 土木課(室)	
総合計画体系			根拠法令計画など	道路法	
基本政策(大項目)	3	しっかり安心・快適住み良いまちづくり	事業期間	開始	平成 <input type="text" value="18"/> 年度
政策(中項目)	2	快適に暮らせるまち なんと			終期
(小項目)		道路			
施策	4	安全で快適な道路の整備			
基本事業	1	道路網の整備			

◎事業概要(PLAN)

事業対象	誰(何)を対象にしているか	<input type="checkbox"/> 個人 <input type="checkbox"/> 世帯 <input type="checkbox"/> 団体 <input checked="" type="checkbox"/> その他 <input type="checkbox"/> 内部管理 鳴門市民外観光・レジャー・物流等														
事業目標	対象をどのような状態にしたい(目指す)のか	当路線は、国道28号と県道川内大代線を結ぶ幹線道路であるが、近隣に物流基地が多数あり大型車の通行が著しい状況である。しかし、路面舗装が全体的に老朽化し、通行に支障をきたしている。早急に路面整備を施し通行の安全を図る。														
成果目標	事業目標の達成度合	<table border="1"> <thead> <tr> <th>指標名</th> <th>23年度</th> <th>24年度</th> <th>25年度</th> <th>26年度</th> <th>27年度</th> <th>単位</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>整備総延長</td> <td>1,190</td> <td>1,340</td> <td>2,400</td> <td>2,400</td> <td>2,400</td> <td>m</td> </tr> </tbody> </table>	指標名	23年度	24年度	25年度	26年度	27年度	単位	整備総延長	1,190	1,340	2,400	2,400	2,400	m
		指標名	23年度	24年度	25年度	26年度	27年度	単位								
整備総延長	1,190	1,340	2,400	2,400	2,400	m										

◎実施結果(DO)

事業実施内容	24年度は目標を達成するため、手段としてどのような活動を行ったのか	国の補助金制度(社会資本整備総合交付金)を利用し、舗装改良工事を実施した。						
事業実施手法	<input checked="" type="checkbox"/> 市実施 <input type="checkbox"/> 一部委託 <input type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> 補助金 <input type="checkbox"/> その他							
指標名		23年度実績	24年度実績	25年度目標	26年度目標	27年度目標	単位	
活動指標 実施した事業の活動量を示す指標	1	整備区間	1,190	1,190	2,400	2,400	2,400	m
	2	進捗率	49.6	49.6	100.0	100.0	100.0	%
成果指標 対象にどのような効果があったか示す指標	整備総延長		1,190	1,190	-	-	-	m
	目標達成率(実績/目標)			88.8	-	-	-	%

コスト分析		23年度実績	24年度実績	25年度	26年度	27年度	単位	
事業費	(財源内訳の合計)		27,897	11,100	30,005	30,005	30,005	千円
	財源内訳	国	15,138	0	16,500	16,500	16,500	
		県	0	0	0	0	0	
		地方債	12,700	11,000	12,800	12,800	12,800	
		その他	0	0	0	0	0	
		一般財源	59	100	705	705	705	
事業にかかる人件費 (人件費内訳の合計)		2,016	672	2,016	0	0	人	
人件費内訳	正規職員(6,721千円/人)	0.3	0.1	0.3	0.0	0.0		
	臨時職員等(2,023千円/人)							
総事業費 (事業費と事業にかかる人件費の合計)		29,913	11,772	32,021	30,005	30,005	千円	

【事務事業名:木津野松村線改良事業】

◎平成25年の実施状況(DO)

現在の実施状況	整備計画延長L=2400mのうち、全線の整備完了予定である。
---------	--------------------------------

◎項目別評価(CHECK)

事務事業の評価	1.必要性の評価			理由等所見欄
	8	<input checked="" type="checkbox"/>	① 廃止した場合に支障が出る。	
		<input checked="" type="checkbox"/>	② 施策 安全で快適な道路の整備 の達成につながる事業である。	
		<input checked="" type="checkbox"/>	③ 税金で実施するにふさわしい事業で、市民への説明責任も果たせる。	
		<input checked="" type="checkbox"/>	④ 市民の基本的な生活の維持・確保に必要不可欠な事業である。	
		<input checked="" type="checkbox"/>	⑤ 行政内部の管理上必要不可欠な事業である。	
	/10	<input type="checkbox"/>	⑤ 法令により実施することが義務づけられている事業である。	
	2.有効性の評価			理由等所見欄
	8	<input checked="" type="checkbox"/>	① 市民生活上の課題解決に貢献している。	
		<input checked="" type="checkbox"/>	② 行政内部の管理上の課題解決に貢献している。	
<input checked="" type="checkbox"/>		③ 事業目標が達成できるような事業内容になっている。		
<input checked="" type="checkbox"/>		④ 事業対象は適切である。		
<input checked="" type="checkbox"/>		⑤ 成果目標が達成され、市民に具体的に説明できるような効果があがっている。		
/10	<input type="checkbox"/>	⑤ 現在の事業費で、事業の見直しによる成果向上の余地はない。		
3.効率性の評価			理由等所見欄	
8	<input checked="" type="checkbox"/>	① 事業実施手法は適切である。		
	<input checked="" type="checkbox"/>	② 事業費を削減する余地はない。		
	<input checked="" type="checkbox"/>	③ 作業手順の改善などによる人件費削減の余地はない。		
	<input checked="" type="checkbox"/>	④ 受益者負担や補助金の割合に問題はない。		
	<input checked="" type="checkbox"/>	⑤ 効率性向上の余地はない。		
/10	<input type="checkbox"/>	⑤ 効率性向上の余地はない。		

◎今後の方向性(ACTION)

課題					
今後の方向性	1.廃止	2.要改善	3.現状維持	4.拡充	3
↓「廃止」・「要改善」・「拡充」の場合は以下の欄に記入してください。					
今後の改革案	実施予定時期	<input type="text"/> <input type="text"/>			
	どのように改革するのか				